

ゆすはらちよう
「**梶原町森林ボランティア協働の森づくり事業**」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 高知水源林整備事務所



記念植樹



整理伐作業中

高知水源林整備事務所(高知県高知市)は、平成30年4月29日(日)に高知県高岡郡^{ゆすはらちよう}梶原町で開催された「森林ボランティア協働の森づくり事業」に参加しました。

この事業は、主催の梶原町が、パートナーズ協定を結んでいる矢崎総業株式会社と共同で町有林に整備している森林セラピーロードで毎年行っているもので、県内外から集まった森林ボランティアの方々に、林内での作業体験を通して森の自然に触れていただくとともに、森林や清流の大切さについて考えていただくことを目的としています。

当日は天候にも恵まれ、澄んだ青空と新緑のなか、大人から子供まで約250名の森林ボランティアの方々が集まりました。

現場にて開会式が行われ、梶原町長の挨拶、記念植樹と続き、当事務所職員による安全面のサポートや伐採の作業指導のもと、森林ボランティアの方々による、天然萌芽林の整理伐^{ほうがりん}作業が行われました。

^{のこぎり} 鋸や^{なた} 鉋を手に、最初は慣れない手つきで、切っても良い木かをひとつひとつ確認しながら作業されていたボランティアの方々も、しばらくするとスムーズに伐採を行っていらっしゃいました。雑木や枝葉が茂っていた林内がすっきりして見通しも良くなっていく様子に、参加された方々も皆さん笑顔で、奥四万十の山を満喫して達成感を得られているようでした。

高知水源林整備事務所は、今後もこのようなイベントに積極的に参加し、地域住民の皆様に森林への理解を深めてもらうよう努めていきたいと思っております。



記念撮影